

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|---------------|-----|--------------|
| ○事業所名 | こどもプラス 谷山第二教室 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和7年 12月20日 | ～ | 令和8年 2月 7日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 42名 | (回答者数) 26名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和7年 12月20日 | ～ | 令和7年 12月 27日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 8名 | (回答者数) 8名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年 2月 9日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|---|
| 1 | ・個々のニーズに合わせた学習支援ができる。 | ・楽しく学習ができるように、できるところから取り組み達成感を実感して自信へと繋げられるようにしている。 ・いろいろな体験を友達とすることで、視野を広げていけるようにしている。 | ・認知機能トレーニングを中心に空きの時間を有効に使っていく。 ・仕事体験や進学先の学校に体験できる機会を作っていく、目的を持って学習に取り組められるようにしていく。 |
| 2 | ・興味関心を持てるような体験プログラムを用意している。 | ・考える時間をしっかり作ることで判断力・行動力につなげ、日常生活における基本的な動作や自立にもつながるような活動を取り入れていき、成功体験を増やしている。 | ・子どもたち自身が企画を立案し、活動の幅を広げられるよう、必要な情報を発信しながら実行につなげる取り組みを行っている。 |
| 3 | ・畑作業を通して、自然を身近に感じリフレッシュの機会にもなっている。 | ・季節や土の感触など五感に触れる機会をつくることで、気持ちが切り替わることもでき、学習後のリラックスにもなっている。 | ・食育にもつなげていき、自分たちで育てた野菜を調理することで、更に美味しく感じるなどの経験を増やしていきたいです。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|---|
| 1 | ・保護者同士の交流・情報提供 | ・活動内容の把握がしにくい。 | ・情報提供することで、内容の理解と活動に参加していただけるよう取り組んでいく。 ・ホームページを定期的に発信することで、活動内容を把握していただけるようにしていく。 |
| 2 | ・地域交流 | ・学校との交流は徐々にできてきているが、機会がまだ少ない為、今後は保護者を通して交流を深めていく必要がある。 | ・日頃から、情報収集と学校や地域との関わりを深めながら連携が取れるよう努めて参ります。 |
| 3 | | | |